

# 日本史B

- 1 次の A・B 二つの史料を読み、それぞれの間に答えなさい。なお、史料は読みやすいように適宜改変してある。また、問8と問9を除き、下線部と問の番号は対応している。

A, 和与す

備後国神崎庄 2 ( a ) 以下所務条々の事

右、当庄の領家高野山金剛三昧院内遍照院雜掌行盛と、地頭阿野侍従殿季繼御代官助景との相論、当庄 3 ( a ) 以下所務条々の事、訴陳に番ふと雖も、当寺知行の間、別儀を以て和与せしむ。田畠・山河以下の 4 ( a ) は中分せしめ、各一円の所務を致すべし。仍て和与の状、件の如し。

文保二年（1318）二月十七日 地頭代左衛門尉助景（在判）

雜掌行盛（在判）

（金剛三昧院文書）

\*訴陳を番ふ：原告からの訴状と被告人からの陳状をお互いに交わすこと。

問1 下線部1の和与の説明として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 裁許を得る前の当事者間の話し合いによる解決法。
- イ. 第三者が一方の当事者の味方をする。
- ウ. 紛争の解決法の一つであるが、史料のように土地の折半に限られた。
- エ. 和与の淵源は律令の規定に求められる。

問2 ( a )に入る語を答えなさい。

問3 下線部3の領家よりも上級の領主は何と呼ばれたか、その名称を答えなさい。

問4 下線部4の文保年間には文保の和談と呼ばれる皇統に関する協議が行われた。その時幕府が提示した和解の原則として適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 公武一統
- イ. 両統迭立
- ウ. 南北朝の合一
- エ. 院政の廃止

B, 一、寺社本所領の事 觀応三・七・二十四御沙汰

（中略）。次に近江・美濃・尾張三力国の本所領半分の事、兵糧料所として、当年一作、軍勢に預け置くべきの由、守護人等に相触れおわんぬ。半分においては、よろしく本所に分かち渡すべし。若し預人、事を左右に寄せ、去り渡さざれば、一円に本所に返付すべし。

（建武以来追加）

問5 下線部5の觀応三年は觀応の擾乱と呼ばれる争乱が終結した年である。その争乱の関係者としてふさわしくない人物を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 新田義貞 イ. 足利尊氏 ウ. 足利直義 エ. 高師直

問6 下線部6の守護人はこの当時から様々な形で勢力を伸張させていた。

- (1) 室町期には収穫前の他人の田の稻を刈り取る非法行為を取り締まる権限が守護に加えられた。その非法行為は何と呼ばれたか、答えなさい。
- (2) Bの法令は何と呼ばれるか、答えなさい。
- (3) Bの法令名の由来に関わる漢字二文字を、史料中より抜き出しなさい。
- (4) Bの法令の規定に基づき守護の荘園侵略が進められることになるが、守護の荘園侵略につながっていった事項を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 地下請 イ. 檢地 ウ. 大名領国 エ. 守護請 オ. 一国平均役

問7 下線部7の「建武以来追加」の説明として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 貞永式目を廃止して新たに作成された法令集である。
- イ. 建武式目の不備を補完する目的で編纂された法令集である。
- ウ. いわゆる分国法類も収められた法令集である。
- エ. 建武年間以来の室町幕府の追加法を集成した法令集で、貞永式目を補足した。

問8 Aの史料に記された解決法とは別に、地頭と荘園領主との間で当時とられた紛争の解決法を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 預所請 イ. 領家請 ウ. 地頭請 エ. 国司請

問9 鎌倉期には各地の荘園で地頭の侵略行為が行われた。1275年には、ある荘園の百姓から地頭の非道を訴える訴状が提出されるという出来事があった。その荘園名を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 長講堂領 イ. 八条院領 ウ. 鹿子木荘 エ. 阿氏河荘 オ. 桂田荘

## 日

2

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

1 織田信長や豊臣秀吉の時期の文化は、桃山文化と呼ばれる。この桃山とは、秀吉が晩年に築き居城として  
2 いた<sub>3</sub> [ ] の城跡に、桃が植えられたことにちなんで付けられた名称である。その名にも示されるよう  
3 に、桃山文化を象徴するものの一つに、城郭建築がある。この頃の城は、幾重にも堀をめぐらし、石垣が築  
かれ、本丸等に<sub>4</sub> 城郭の中核で高層の楼閣があるものが多かった。城の中には書院造の居館が設けられ、その  
5 内部には<sub>6</sub> 狩野派を代表とする絵師らにより、豪華な障屏画が描かれた。<sub>7</sub>

一方、ヨーロッパ人の東洋進出とともに、当時の日本人がヨーロッパの文化に触れる機会も増えていた。天文期に、<sub>8</sub> [ ] 人を乗せた船が九州南方の<sub>9</sub> [ ] に漂着したのが、ヨーロッパ人の来日の最初だとされている。その後、多くのヨーロッパ人が、<sub>10</sub> 貿易のために来航するようになったが、それらの貿易は、キリスト教の布教活動と一体化していることが多く、<sub>11</sub> 貿易やキリスト教宣教師の布教が活発になるにつれ、庶民の間にも<sub>12</sub> ヨーロッパの文化が次第に浸透していくようになった。

問1 桃山文化は、それまでの文化では強かった仏教色が薄れていたが、その理由の一つに、信長による寺院勢力の弱体化があった。信長と寺院勢力との対決の代表例としては、本願寺法主 [A] の呼びかけにより諸国の門徒が挙兵し、終息まで11年がかった [B] がある。

- (1) [A] にあてはまるものとして最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。  
ア. 崇伝 イ. 顯如 ウ. 日親 エ. 光悦 オ. 沢庵  
(2) [B] にあてはまる語句（漢字4字）を答えなさい。

問2 秀吉による朝鮮侵略の際に朝鮮から伝えられた活字印刷術を用いて、後陽成天皇のもとで刊行された木製活字本を総称して何というか、答えなさい。

問3 [ ] にあてはまるものとして最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。  
ア. 大坂城 イ. 二条城 ウ. 伏見城 エ. 淀城 オ. 亀山城

問4 これを何というか、答えなさい。

問5 書院造の母体となった、平安時代の貴族住宅の建築様式を何というか、答えなさい。

問6 源四郎とも呼ばれる画家で、『唐獅子図屏風』や『洛中洛外図屏風』などを制作し、画壇における狩野派の地位を確固たるものにした人物として最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。  
ア. 狩野永徳 イ. 狩野探幽 ウ. 狩野正信 エ. 狩野元信 オ. 狩野芳崖

問7 この時期の障屏画に見られる、金箔を貼った画面に青や緑を彩色する手法で描かれた画のことを何というか、答えなさい。

問8 [ ] にあてはまるものとして最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. イギリス イ. ポルトガル ウ. スペイン エ. フランス オ. イタリア

問9 [ ] にあてはまる島名を答えなさい。

問10 この貿易における日本からの輸出品の中心となっていたものとして最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 毛皮 イ. 生糸 ウ. 金 エ. 銀 オ. 硝子

問11 当時の外国人宣教師は何と呼ばれたか、カタカナで答えなさい。

問12 宣教師ヴァリニャーニによって伝えられた活字印刷術や輸入された印刷機を用いて、イエズス会により出版された書物を総称して何というか、答えなさい。

# 日

3

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、問13を除き、下線部と問の番号は対応している。

( A ) は、1844年、<sup>1</sup>和歌山藩士伊達宗広の子として生まれた。父宗広の失脚に伴い、和歌山城下を追われた ( A ) は、その後江戸、京都に出て、坂本龍馬と出会うほか、<sup>2</sup>勝海舟などから教えを受けた。

新政府設立後、( A ) は当初それに参加したものの、後に職を離れた。その後、( A ) は、<sup>3</sup>版籍奉還後の和歌山藩政への関与を深めていった。それを通じ、<sup>4</sup>星亨や木戸孝允との関係が作られている。その後、大蔵省に移り、<sup>5</sup>初期段階の地租改正事業に関わったほか、<sup>6</sup>富岡製糸場の視察を渋沢栄一と行うなど積極的な活動を行っている。

しかし、( A ) は、再び官職を辞した。その際、木戸宛に<sup>7</sup>有司專制を批判する意見書を送っている。

その後、元老院議官に任命された ( A ) は、間もなく元老院幹事となつたが、土佐立志社系の政府転覆計画に関与したことで逮捕され、禁固 5 年の判決を受けた。

恩赦により出獄を許された ( A ) は、アメリカ、イギリスなどを外遊した後、外務省の弁理公使などを歴任した。さらに、駐米公使になった ( A ) は、日墨修好通商条約の締結、アメリカとの条約改正交渉に尽力した。

帰国後<sup>8</sup>山県有朋内閣で農商務大臣に就任した ( A ) は、続く松方正義内閣でも同職を担つた。しかし、( A ) は、伊藤博文内閣の成立をねらって閣内での対立を煽り、<sup>9</sup>第2回総選挙で生じた選挙干渉に対しては政府内から批判を行い、農商務大臣を辞任した。第2次伊藤内閣の誕生に際し、外務大臣に就任した ( A ) は、<sup>10</sup>1894年の日英通商航海条約の調印を実現した。さらに、日清戦争の開戦にも深く関わるとともに、清との講和条件の検討、<sup>11</sup>下関条約の調印を果たした。また、その後発生した<sup>12</sup>三国干渉に対し、その受け入れを伊藤とともに決定している。

しかし、この間、持病が悪化した ( A ) は、外務大臣臨時代理を西園寺公望に任せ、1895年から療養生活に入る。翌年外務大臣に復帰するも、一ヶ月ほどで辞任した。療養中も『蹇蹇録』の執筆、雑誌『世界之日本』・新聞『世界之日本』への寄稿を行つたが、1897年に死去した。

問1 和歌山藩出身の人物を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 徳川家綱 イ. 徳川綱吉 ウ. 徳川家宣 エ. 徳川家継 オ. 徳川吉宗

問2 勝海舟ら海軍伝習を受けた乗組員による1860年の太平洋横断に使用された軍艦の名を答えなさい。

問3 版籍奉還に関わる事柄として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 版とは版図で各藩の領地、籍とは戸籍で領民を指す。

イ. 木戸孝允、大久保利通が画策したものである。

ウ. まず、薩摩・長州・土佐・肥前の4藩主が朝廷に出願した。

エ. 旧大名には石高にかえて地価の10分の1に当たる家禄が与えられた。

オ. 旧大名は旧領地の知藩事に任命された。

問4 民権運動を弾圧するために1887年に公布された、星亭を東京から追放する際に根拠となった条例を何というか、答えなさい。

問5 地租改正の前提として1872年に廃止された、江戸幕府が貧窮農民の土地の喪失を防ぐために1643年に出した法令を何というか、答えなさい。

問6 これに関連し、製糸業の生産物として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 綿糸 イ. 生糸 ウ. 羊毛 エ. 麻糸 オ. スフ

問7 有司專制の弊害を批判して国会の開設を求めた民撰議院設立の建白書の提出に関わっていない人物を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 板垣退助 イ. 後藤象二郎 ウ. 江藤新平 エ. 副島種臣 オ. 大久保利通

問8 山県有朋内閣の説明として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 府県制を公布した。  
イ. 第1回帝国議会開催時の内閣である。  
ウ. 教育に関する勅語を発布した。  
エ. 「絶対国防圏」防衛のための陸海軍増強の必要性を力説した。  
オ. 立憲自由党の一部を切り崩して予算を成立させた。

問9 この選挙干渉を主導した、松方正義内閣の内務大臣の氏名を答えなさい。

問10 日英通商航海条約に関する事柄として誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本国内にも改正反対者はいたが、自由党は支持に回った。  
イ. 日本側調印者は青木周蔵駐英公使である。  
ウ. 日清戦争で清国の北洋艦隊を撃破したことが条約締結の要因となった。  
エ. この条約により日本は関税自主権を一部回復させた。  
オ. この条約の調印後、日本は他の欧米諸国とも改正条約を調印した。

問11 下関条約に関する事柄として正しいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 清国全権は段祺瑞である。  
イ. これにより朝鮮の日本帰属が認められた。  
ウ. 清国の中央政府に日本から政治・財政・軍事の顧問を派遣することが認められた。  
エ. これにより得た賠償金を含む賠償金特別会計のおよそ6割が軍備拡張費に使われた。  
オ. 新たに、沙市・重慶・蘇州・杭州・奉天の5港が開かれることになった。

問12 三国干渉により、日本が返還することとなった半島の名を答えなさい。

問13 ( A )に当てはまる人物の氏名を答えなさい。

# 日

4

次の文を読み、下記の間に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

1 日中戦争が始まるとき、政府は巨額な軍事予算を確保するため直接的な経済統制に踏み切り、2 1937年には  
( A ) 法、輸出入品等臨時措置法などを制定して、軍需産業優先の経済体制をとった。さらに同年10月  
3に設置された（B）によって物資動員計画が作成され、限られた輸入資源は軍需生産に優先的に割り当てる一方、「不要不急」とされた民需品の生産や輸入は厳しく制限された。

さらに1938年には国家総動員法を制定して、国民生活を全面的な統制下においていた。翌1939年には国家総動員法にもとづいて（C）令を出して、国民を軍需産業に動員した。

民需品の生産が抑制されて品不足となつたことからインフレの懸念が高まつたのに対し、政府は1939年に  
( D ) 令を出して公定価格制を実施した。また様々なかたちで食料や衣料、日用品などに対する統制を強化した。

太平洋戦争の開戦後は、政府は民需生産の工場を軍需工場に転換するなど、軍需生産のさらなる優先政策をとつた。制海権・制空権を喪失した後は南方からの海上輸送も困難となつたため、軍需生産に必要な資源も不足するようになり、国民生活は極度の切り詰めを余儀なくされた。

1944年7月の(E)島の陥落以降は、同島基地を拠点とする米軍機による本土空襲が本格化し、軍需工場への爆撃によって生産能力はさらに低下して戦争経済の崩壊に至り、1945年8月の敗戦をむかえることとなる。

問1 日中戦争勃発時の内閣総理大臣の氏名を答えなさい。

問2 空欄（A）には、軍需産業・生産力拡充産業に優先的に資金を配分する法律名が入る。空欄（A）に適語を入れなさい。

問3 空欄（B）には、統制経済の中心的な機関の名称が入る。空欄（B）に適語を入れなさい。

問4 国家総動員法に関する述べた次の文のうち、誤っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 政府が戦争遂行に必要な物資や労働力を動員する権限を与えられた。
- イ. 議会が停止され、審議によらず全て勅令によって統制が可能となった。
- ウ. 同時に電力国家管理法が制定され、民間電力各社を国家管理下においていた。

問5 （C）令によって国民の強制的労働力動員が可能となつた。空欄（C）に適語を入れなさい。

問6 これは1939年9月18日に価格を据え置いて、値上げを禁止するものであった。空欄（D）に適語を入れなさい。

問7 これに関連して述べた次の文のうち、誤っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア. ぜいたく品の製造・販売を禁止する七・七禁令が出された。
- イ. 砂糖、マッチなどの消費を制限する切符制が導入された。
- ウ. 米価の高騰を防ぐため、生産者米価の引き下げを行った。
- エ. 米については政府が一元的に管理するとされ、配給制が実施された。

問8 太平洋戦争に関する次の文のうち、誤っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本海軍が真珠湾を奇襲するとともに、日本陸軍はマレー半島に奇襲上陸した。
- イ. 日本の対米宣戦とともに、三国同盟によってドイツ・イタリアも対米宣戦した。
- ウ. 日本は開戦後、イギリス領マレー半島、シンガポール、香港、ビルマを制圧した。
- エ. 開戦後、米国ではドイツ系、イタリア系とともに日系アメリカ人が強制収容された。

問9 これに関連して、1942年6月に日本側主力空母と航空機が壊滅的大打撃を受けた海戦を何というか、名称を答えなさい。

問10 これに関連して述べた次の文について、誤っているものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 米穀で総合切符制が導入されたが、切符があつても物がない状況となった。
- イ. 各世帯への食料配給は不足し、不足分は闇取引で補われる実情があった。
- ウ. 日本人1人あたりのエネルギー摂取量は参戦国の中でも極めて低水準であった。
- エ. 主食の米の配給も、いも・小麦粉など代用品の割合が増えていった。

問11

- (1) 空欄（ E ）に適語を入れなさい。
  - (2) この責任をとって総辞職した内閣を下から選び、記号で答えなさい。
- ア. 米内内閣 イ. 近衛内閣 ウ. 東条内閣 エ. 小磯内閣